

交通弱者向け

タクシー代補助が始まりました

今回皆野町からタクシー利用券をもらって、使ったというSさんにお話を聞いてみました。

『年齢70歳以上・無免許・バス停もしくは駅から1キロ以上の人
が対象です。』

『該当者にタクシー券が配布され、運賃の半額を町が負担するという
ものです。』

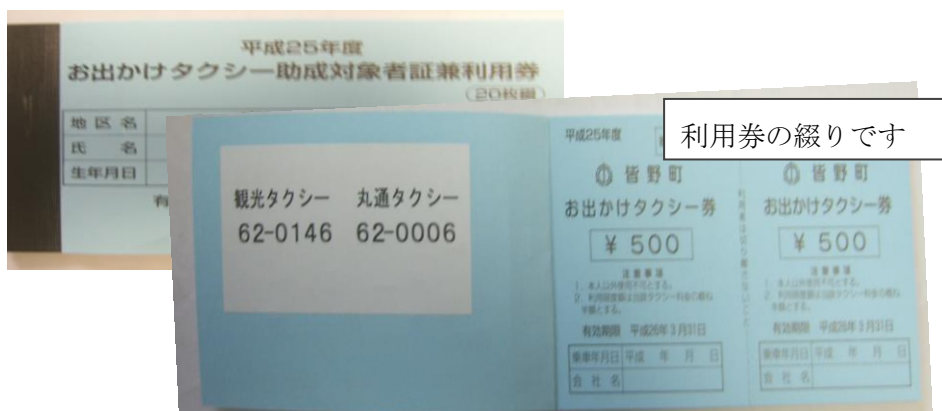
『条件つきですが今後増えていく
交通弱者に目を向けた取り組みが
始まったことはうれしい事です。』

『しかし、制限なく必要とする人が
気軽に利用できる方向で、負担も軽
く済むように検討して頂けたらと
考えています。』

『お友達の家を訪ねたり・・・、み
んなでお買い物に出かけたり、気軽
に外出することは健康にも良い事
だと思えます。』
全国各地でさまざまな取り組み

がすすんでいます。皆野町のみなさんが希望する、皆野町に合ったシステムが出来ると良いですね。』とお話をされていました。

『使ってみてのご感想やご意見などありましたら常山議員や町委員会にもご遠慮なくお寄せください。』



500円券が2枚づつ、切って使います

笠間の伝統と筑波宇宙センターの旅！

4月21日、日本共産党後援会バスハイクがありました。日本三大稲荷の一つ笠間稲荷の建物はさすがに立派でした。笠間焼窯元4代目から、笠間焼は江戸時代の中頃信楽焼の陶工が窯を開いたのが始まりだと説明をうけました。

参加者はお気に入りの皿、ぐい飲み、一輪挿しなどを買い求めています。海幸の昼食、鮮魚類の買いものは大洗イエローポートでした。

最後は筑波宇宙センターで宇宙飛行士の気分を味わいました。帰路の車中は、恒例のビンゴゲーム、唄上手なカラオケ演奏と楽しい旅でした。



場合によっては核兵器を使うの？

いまジュネーブで開かれている国連の会議で、「いかなる状況下でも核兵器が二度と使われないことは人類生存の利益」とする核兵器不使用の共同声明への署名を日本政府が拒否しました。世界で唯一の被曝国・広島と長崎に二カ所も、アメリカのビキニ環礁での核実験で福竜丸など4000隻もの船が被曝し、福島原発事故で人や自然に多大な汚染を与え、核の怖さを実感しているはずの日本がすることでしょうか。

一度汚染されると取返しがつきません。動植物など生態系への除染はできません。人も地球での生き物の一つです。先々の健康被害への不安は尽きませんが、より安全なものを食べましょう。様々な命が芽吹く春、筍やわらび、ヨモギ・・・、口にするものは出来るだけ放射能汚染の少ないものにしてしまおう。黒谷にある「放射線測定所」で測った山際のヨモギは80 Bq、あぜ道のヨモギは20 Bqでした。